

令和2年5月7日発行 第2号 生徒数 613名



上青木中だより

凡事徹底

～当たり前のことが当たり前にできる生徒・学校・教職員～

がんばろう。上青木中！！

校長 小野 毅

新型コロナウイルス感染症拡大により、1学期のスタートがさらに延期となりました。5月7日の始業式、8日の入学式のため、万全を期して準備していただけに残念でなりません。

今回の世界的な感染の拡大により、多くのことが変更または中止となりました。プロ野球やJリーグの開幕が延期され、いつ開幕できるかわからない状況になったり、大相撲は無観客の取組を強いられたり、東京オリンピック・パラリンピックも1年の延期を余儀なくされました。

現代は変化が激しく、予想困難な時代とはいえ、このような状況を誰が想像できたでしょうか。スーパーからは、トイレットペーパーやマスク、袋麺やスパゲッティなどが消え、私たちの生活にも大きな影響を及ぼしています。国によっては、その商品を取り合っている光景をニュースなどで目にします。世界中の人々が何か落ち着かない異様な雰囲気になっていると感じます。

しかし、このような状況だからこそ、できることは何であるか考えなければならないと思います。

電気機器メーカーのソニーは人工呼吸器の部品の製造、化粧品メーカーの資生堂は消毒液の生産を開始すると発表しています。

オリンピックや世界水泳で数多くのメダルを獲得した水泳のイアン・ソープ選手は、次のようなことを言っています。

一日に与えられた時間は24時間。それは誰でも平等です。

違うのはその時間をどのように使うかということです。

それによって、人生が大きく違ってきます。

生徒たちにとって、苦しい状況が続きますが、今できること、すべきことを考えて生活してほしいと願っています。

学校が再開され、生徒たちに会える日を楽しみにしています。がんばろう。上青木中！！

※お子様に、副教材（ワークなど）、2週間分（5/7～5/22）の課題と学習取組表を配布致しました。次回の課題配布日（2・3年生 5/21（木）1年生 5/22（金））に学習取組表を記入し、提出してください。また、5月23日から5月31日までの課題を同日に配布致します。なお、お子様の新型コロナウイルス感染症防止のため、保護者の方が来校しても結構です。

最後になりますが、緊急事態が宣言され、大変な思いをされていることと推察いたします。

未来のある子供たちを我々大人たちで守り、育てていきましょう。

保護者の皆様も健康に留意され、お過ごしください。